

# 1/35 U.S. Medium Tank M4A3E8 Sherman "Easy Eight" (KOREAN WAR)

tasca

## 1/35 アメリカ中戦車M4A3E8シャーマン "イージーエイト"・朝鮮戦争

35-023 組立説明書

### 組み立てを始める前にお読みください

### READ BEFORE BULD



MORINAGA, YOY

この説明書は1/35 アメリカ中戦車M4A3E8シャーマン"イージーエイト" 35-023の組み立て説明書です。塗装とマーキングは別紙の塗装説明書に指示してあります。組み立てを始める前に両方に目を通し、全体の流れをよく把握しておいてください。

- このキットは2種類の塗装例を選べますが、それぞれで一部仕様が異なります。最初にどの塗装例にするか決めてください。
- ナイフやニッパーなどの刃物の取り扱いには充分ご注意ください。商品の価格上先端の尖った部品があります。お取り扱いには充分注意して下さい。
- 部品とランナーをつなぐゲートには部品の下側に入り込んでいるものと、横に付いているものがあります。注意してカットしてください。
- 部品は接着剤をつける前に接着位置を確認するなど必ず仮組みをして下さい。特に可動部には接着剤がつかないように注意してください。
- 成形品には金型の油や離型剤がついている場合があります。組み立て中の汚れ落としを兼ねて塗装前に中性洗剤で洗うことをお勧めいたします。
- 成形品の接着にはプラスチックモデル用接着剤をご使用ください。

- Study the instructions thoroughly before assembly.
- When assembling this kit, tools including knives are used. Extra care should be taken to avoid personal injury.
- Read and follow the instructions supplied with paints and/or cement, if used.
- Use plastic cement and paints only (available separately).
- Use cement sparingly and ventilate room while constructing.
- Keep out of reach of small children. Children must not be allowed to suck any part, or pull vinyl bag over the head.

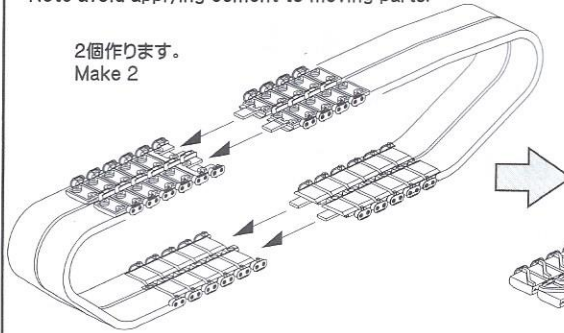
### Mark guide

- ☒ Do not cement and attn moving.
- ⚠ Pay attention.
- 👉 Choose type of vehicle.

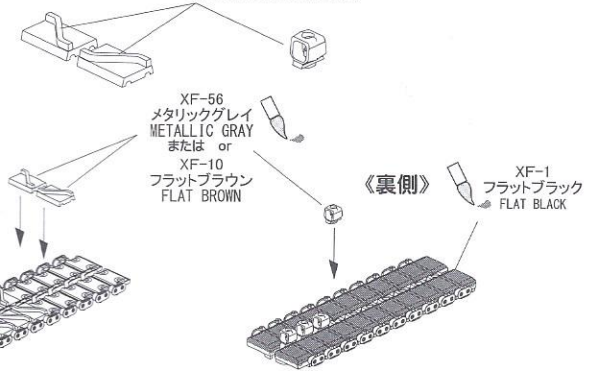
取材協力:陸上自衛隊富士学校  
パッケージ原画:島村英二氏  
イラスト:モリナガ・ヨウ氏

### 1 キャタピラの組立 Track assembly

キャタピラはプラスチックモデル用接着剤で組み立てます。接着部分が密着していることを確認し、接着が乾くまで動かさないようにします。Note avoid applying cement to moving parts.



👉 向きに注意します。 Note the direction.



### 2 ドライブsprocketとアイドラーホイールの組立 Drive sprocket and idler wheel assembly

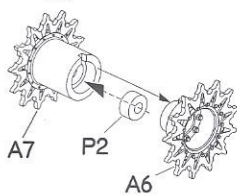
《ドライブsprocket》 Drive sprocket

塗装例1 Ex.1 vehicle.

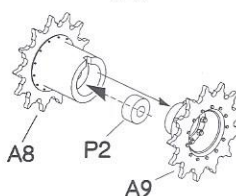
2個作ります。 Make 2

塗装例2はA、Bどちらか選びます。 Ex.2. use either option A or B

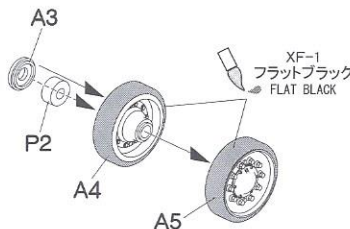
《A》



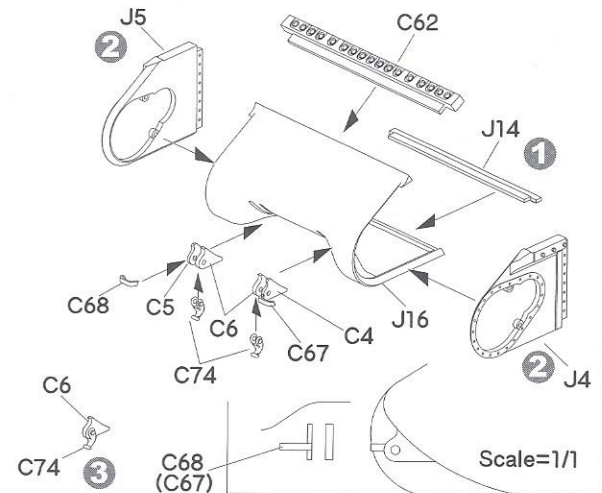
《B》



《アイドラーホイール》 idler wheel 2個作ります。 Make 2



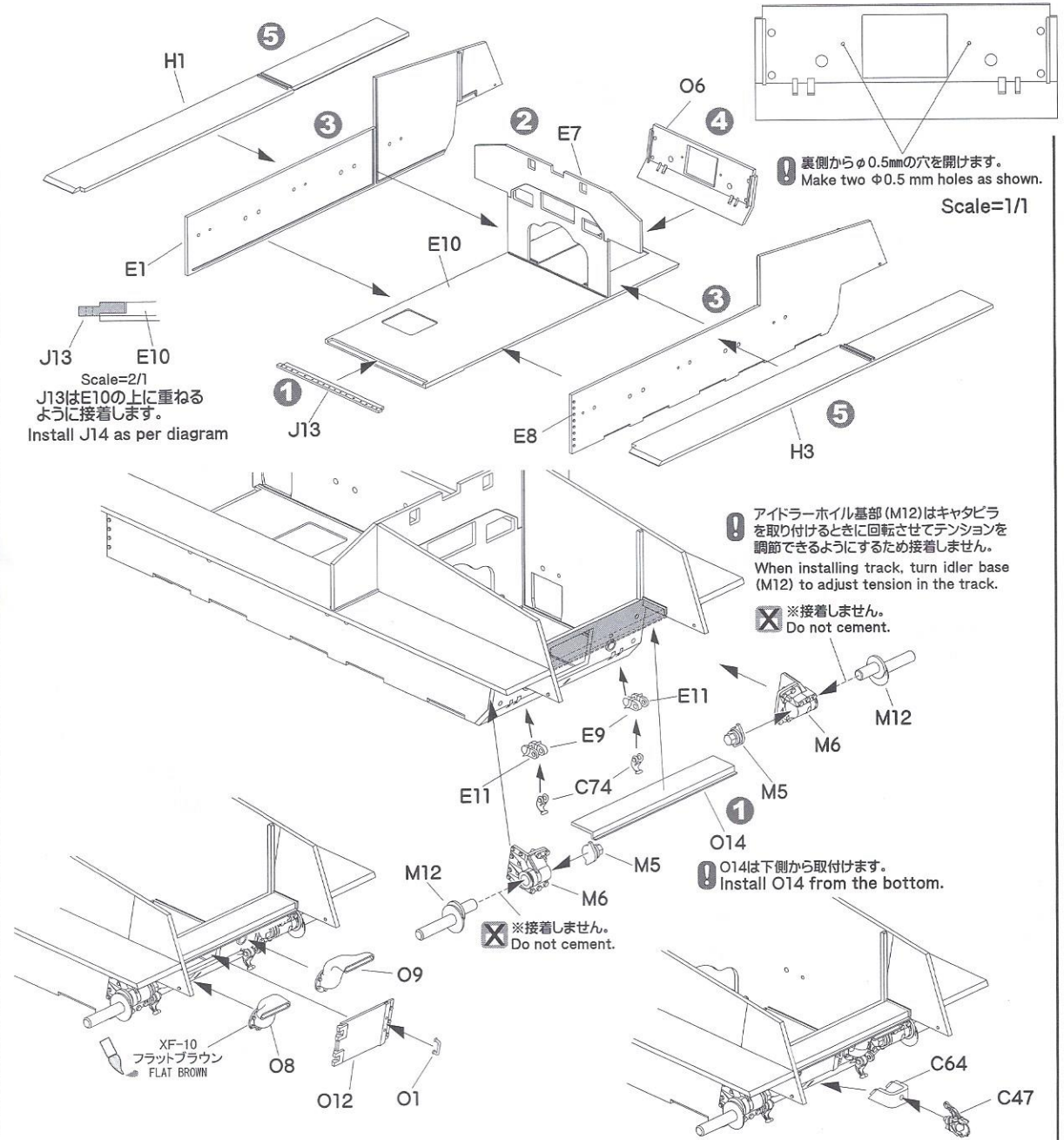
### 3 テファレンシャルカバーの組立 Differential cover assembly



XF-62 オリーブドラブ OLIVE DRAB 組立図中で特に指示のないところは全て基本色(オリーブドラブ)です。 Where color is not specified please use OLIVE DRAB.

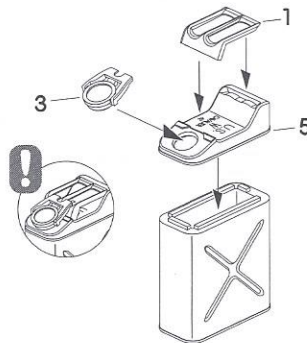
## 4 車体下部の組立 Hull lower assembly

①から⑤の順番に組み立てます。各 부품の仮組みを必ず行い、接着部分の確認をしておきます。  
部品を仮組みしてから流し込み接着剤で接着するとよいでしょう。  
この工程は中断せずに一度に組み立てて下さい。  
Assemble steps ① to ⑤ in sequence. This assembly should be performed without interruption.

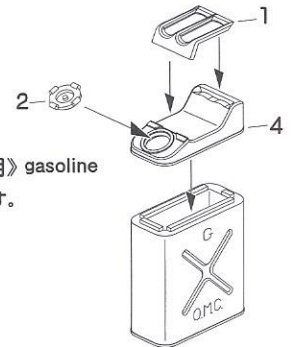


## ジェリカンの製作 Jerry can assembly

《水用》water  
2個作ります。  
Make 2



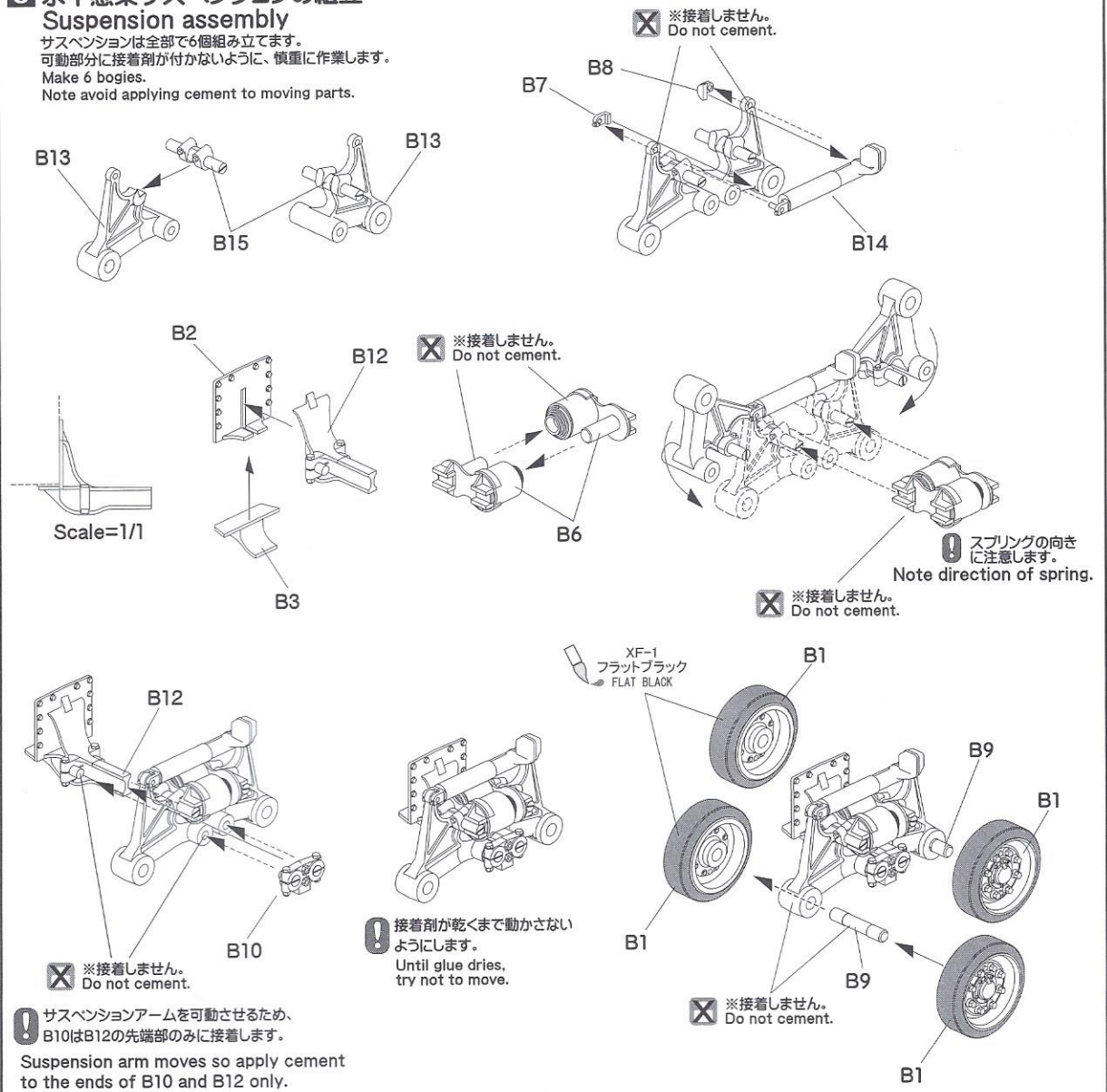
《ガソリン用》gasoline  
2個作ります。  
Make 2



## 5 水平懸架サスペンションの組立

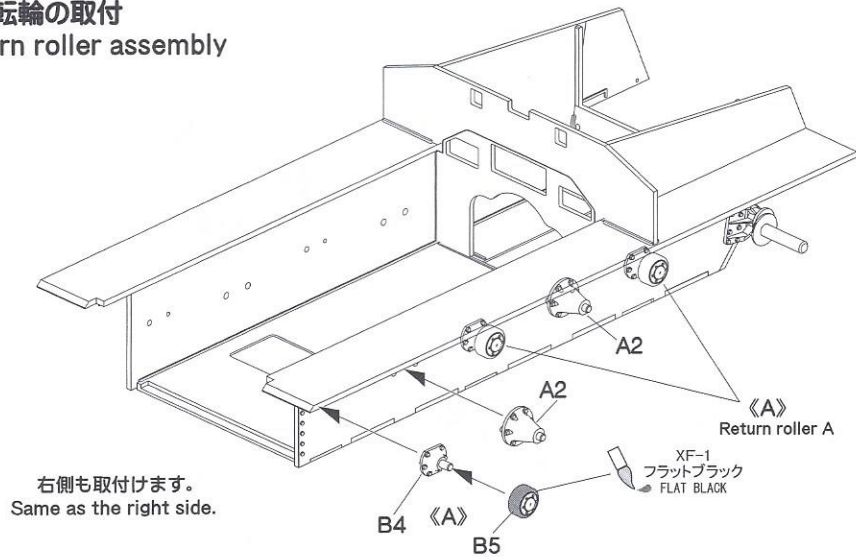
### Suspension assembly

サスペンションは全部で6個組み立てます。  
可動部分に接着剤が付かないように、慎重に作業します。  
Make 6 bogies.  
Note avoid applying cement to moving parts.

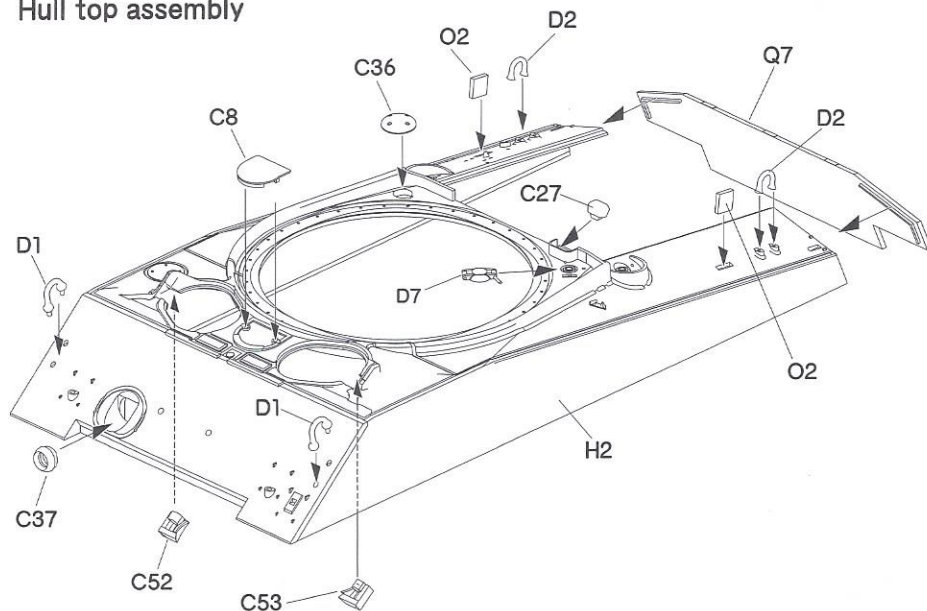


## 6 上部転輪の取付

### Return roller assembly



## 7 車体上部の組立 Hull top assembly



## 8 車体上部の取り付け Hull top assembly (cont)

車体上部は浮いていないか良く確かめながらしっかり接着してください。  
Take care gluing Hull top securely.

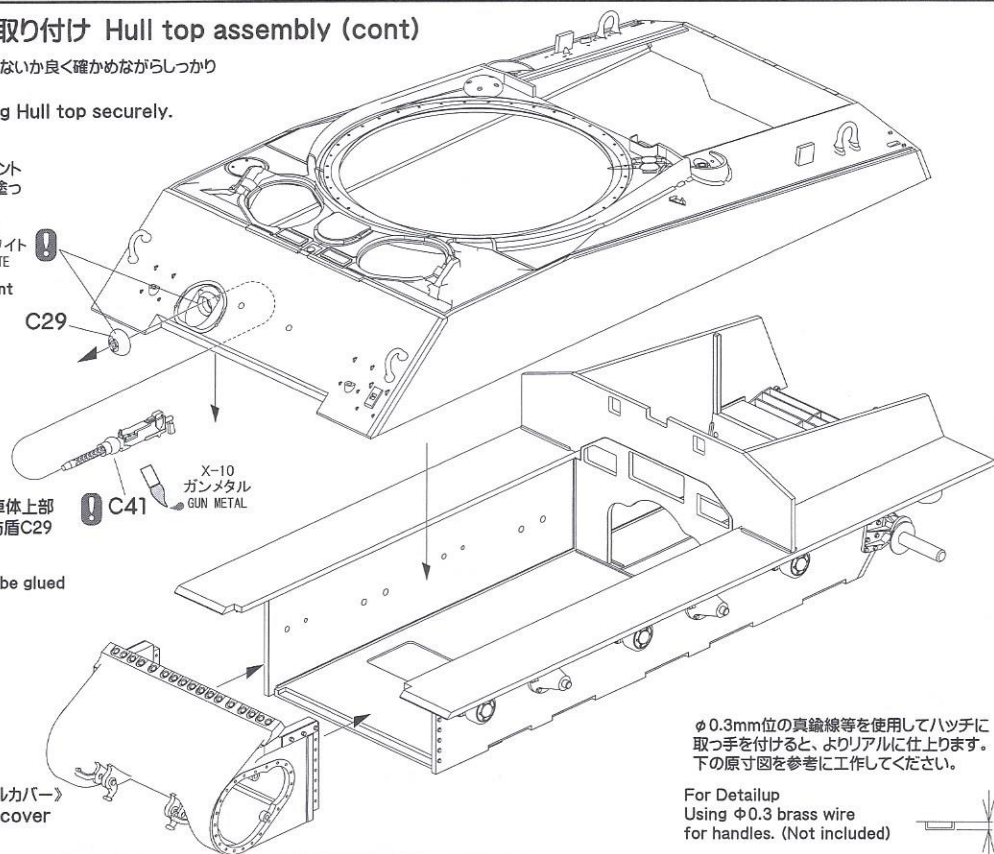
塗装例2は前方機銃マウントの周囲をあらかじめ白く塗っておきます。

XF-2  
フラットホワイト  
FLAT WHITE  
Ex.2  
The forward gun mount was painted white.

車体前方機銃C41は車体上部には接着せずに機銃防盾C29にのみ接着します。

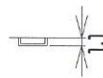
Part C41 must only be glued to part C29.

《ティファレンシャルカバー》  
Differential cover



φ0.3mm位の真鍮線等を使用してハッチに取っ手を付けると、よりリアルに仕上がります。下の原寸図を参考に工作してください。

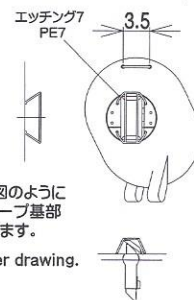
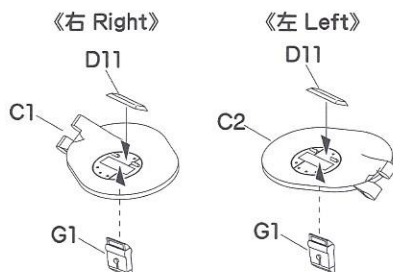
For Detailup  
Using φ0.3 brass wire  
for handles. (Not included)



## 9 ドライバースハッチの組立 Drivers hatch assembly Hatch reverse side assembly

ペリスコープ(G1)は透明か色付きの部品を選びます。  
The periscope (G1) is a clear part.  
Paint as per the color annex

G1  
XF-62  
オリーブドラブ  
OLIVE DRAB



エッチング7を図のように曲げてペリスコープ基部の上に取り付けます。  
PE7 is bent as per drawing.

Scale=1/1

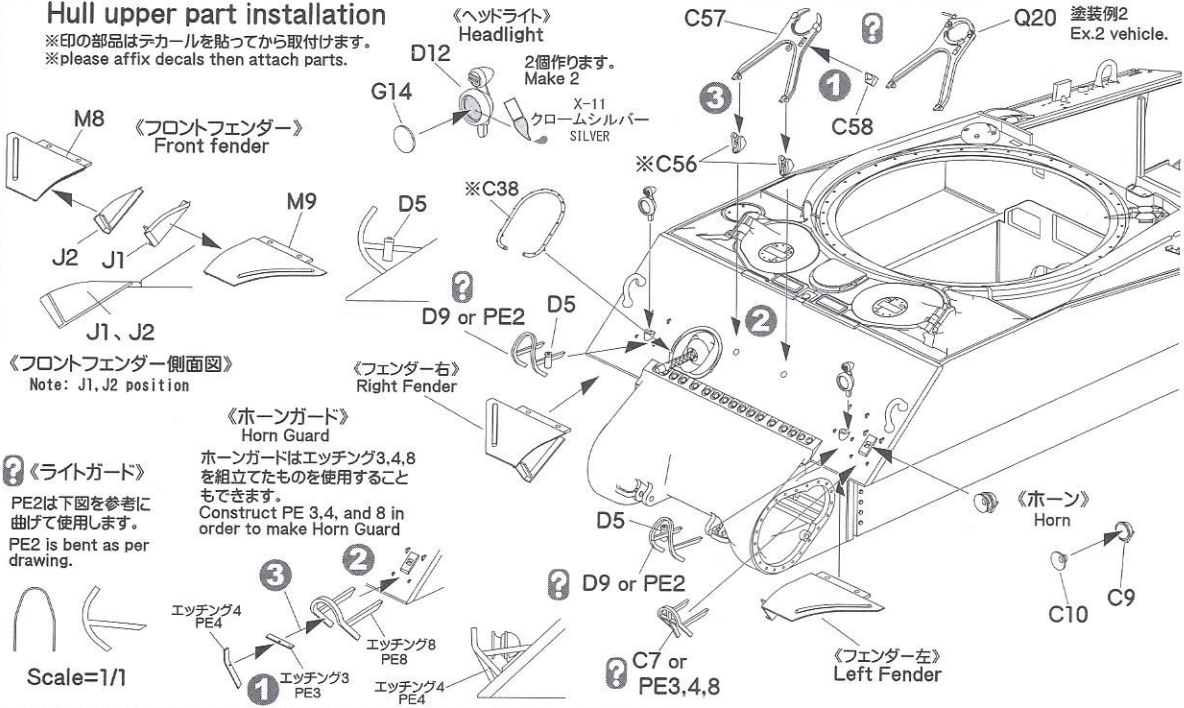
## 10 車体上部部品の取り付け

### Hull upper part installation

※印の部品はデカールを貼ってから取付けます。  
※please affix decals then attach parts.

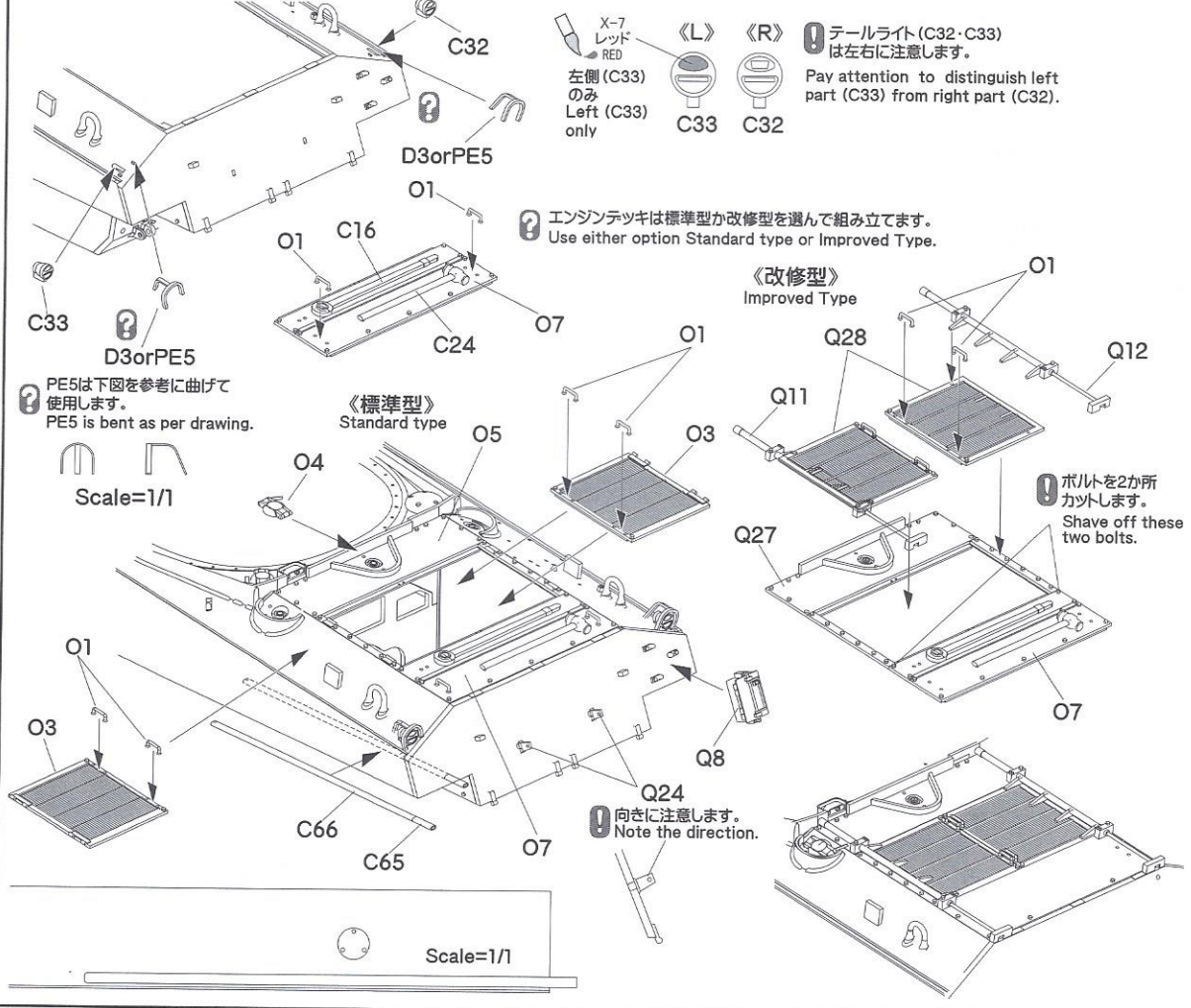
塗装例1はC57かQ20のどちらかを選びます。  
Ex.1. use either option C57 or Q20.

塗装例2  
Ex.2 vehicle.

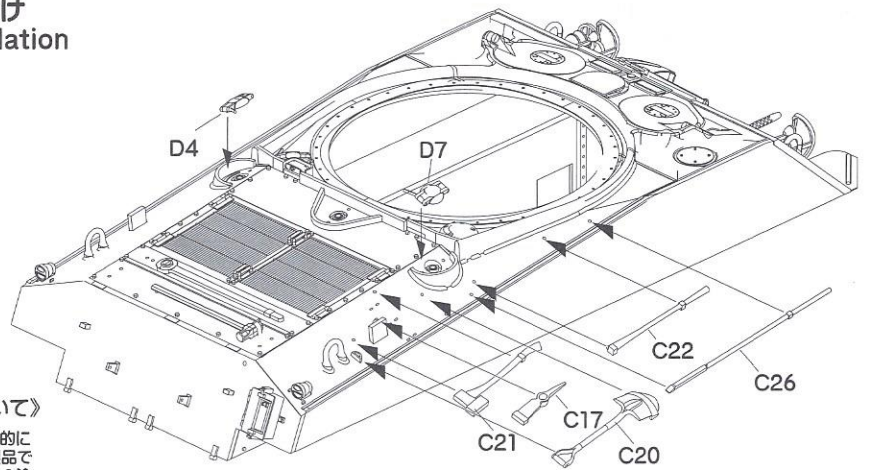


## 11 エンジンデッキの取り付け

### Engine deck Installation



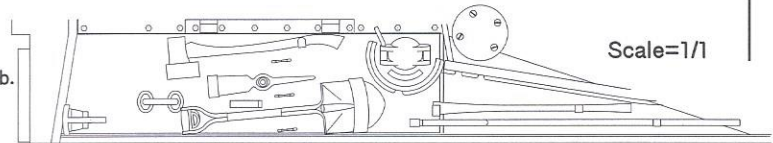
## 12 車体右側部品の取り付け Hull right side installation



### 《OVM(車外装備品)の塗装について》

アメリカ軍の軍用車輛の車外装備品は基本的にオリーブドラブで塗装されていました。本製品でも塗装指示は車体色との前提に立ち、個別の塗装指示はしてありませんが、使用中に色はけたり、汚れなどの表現をすると、単調にならずリアルになるでしょう。

**Hull Accessories Painting Guide**  
American hull accessories were basically olive drab. Even when painted the paint usually came off showing the olive drab or base material.

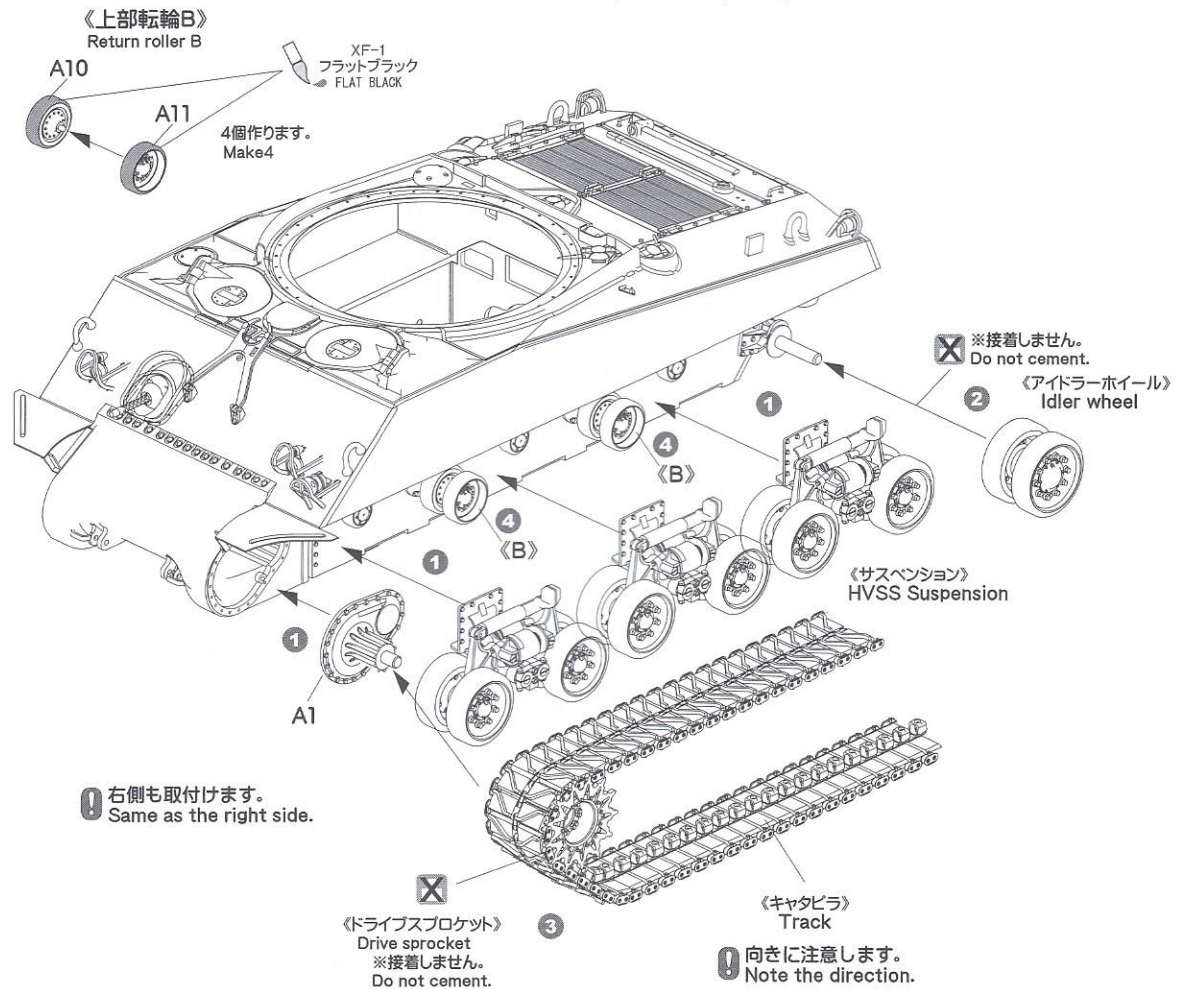


## 13 キャタピラの取り付け HVSS Suspension

車体にファイナルドライブ(A1)とサスペンションを接着し、良く乾燥させます。ドライブsproケットにキャタピラを巻きつけ、一緒に車体に取り付けます。キャタピラを取付けてから上部転輪Bを車体に取り付け、よく乾燥させます。最後にアイドラーホイールの基部を慎重に動かしながらテンションを調整します。

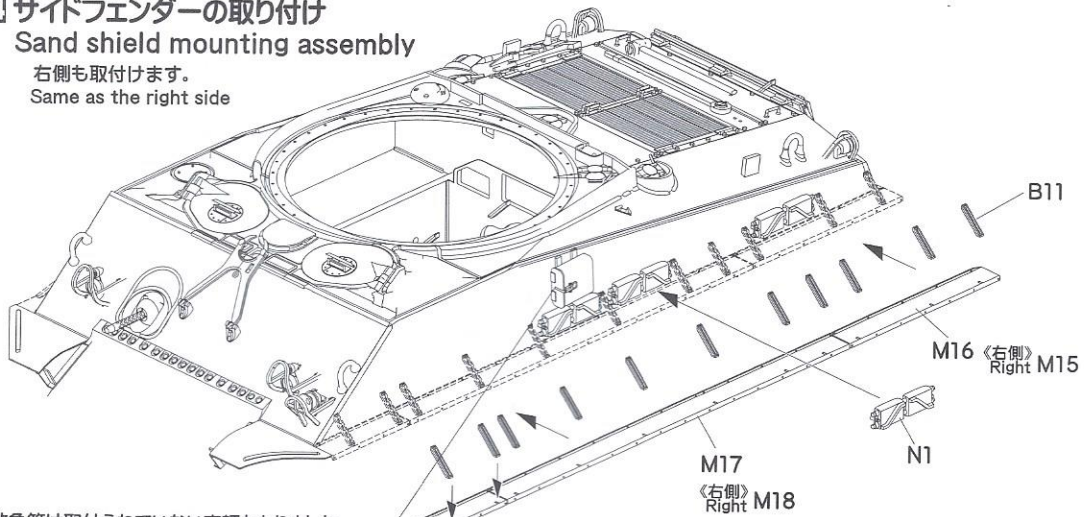
### 《Assemble steps 1 to 4》

1. Install A1 and bogies. Allow cement to dry.
2. Install idler wheel.
3. Wrap track around drive sprocket and attach.
4. Install return rollers. Allow to dry well. Adjust tension by turning idler wheel.

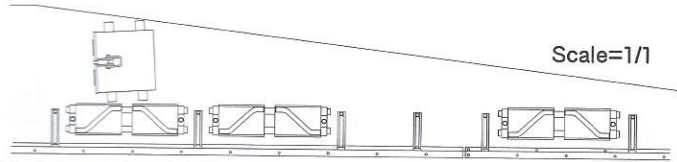
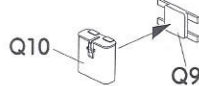


**14 サイドフェンダーの取り付け**  
**Sand shield mounting assembly**

右側も取付けます。  
 Same as the right side



救急箱は取付られていない車輛もありました。  
 このキットではマーク例2のみ取付けます。  
 First aid box not always mounted. **《救急箱》**  
 First Aid Box  
 Ex.1 has no first aid box.



**15 リヤパネル部品の取り付け**  
**Rear panel attachments.**

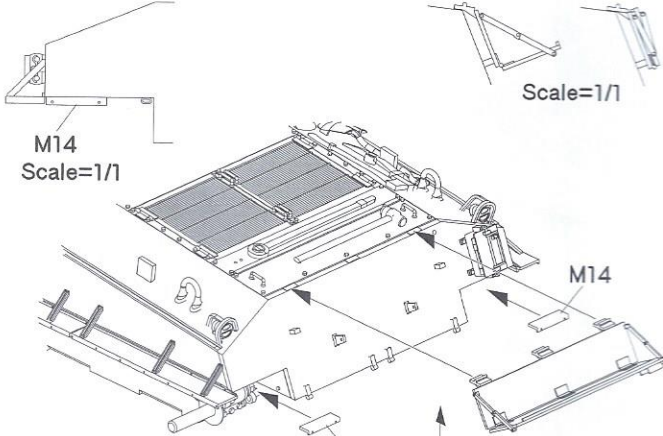
荷物ラックは開状態か閉状態を選んで組立てます。  
 各部品的位置を仮組みでよく確認してください。  
 Stowage rack can be assembled in a closed or open state. Please trial fit each part.

《荷物ラック》  
 Stowage rack

《開状態》  
 Open

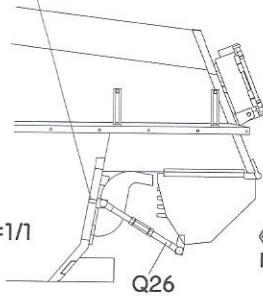
《閉状態》  
 Close

Scale=1/1

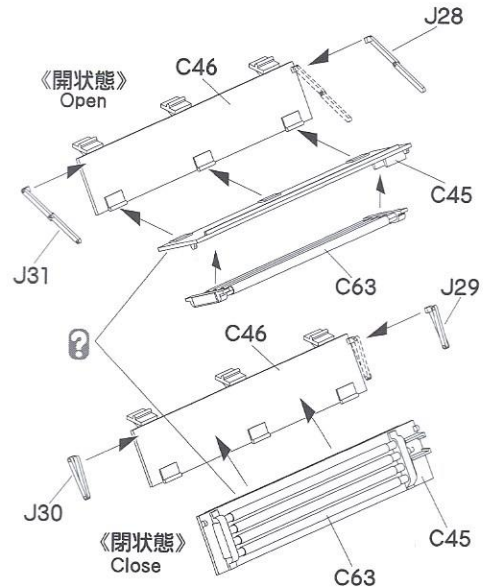


4で開口した穴にはめします。  
 Install using holes made in section 4

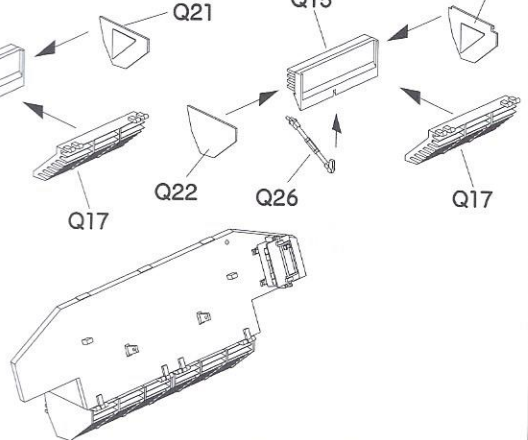
Scale=1/1



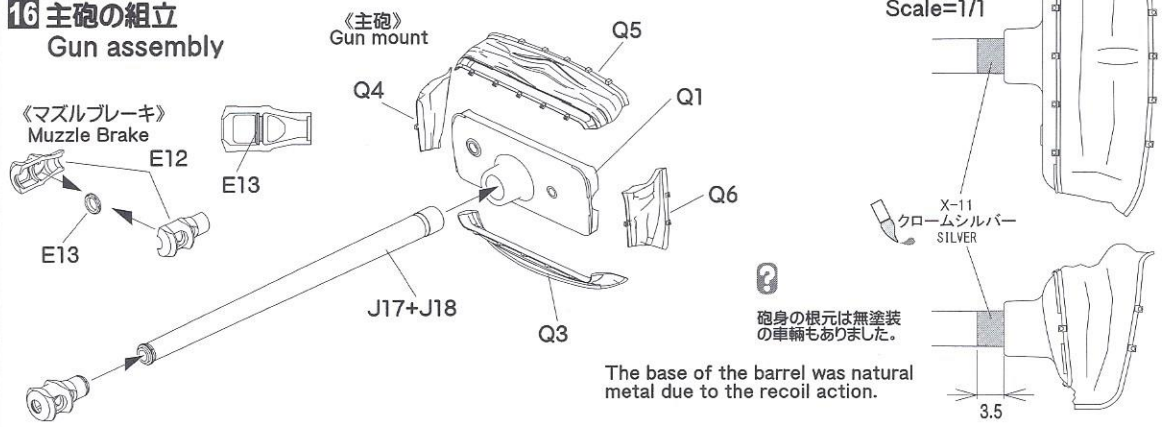
《後期型ティフレクター》  
 Late type deflector  
 Mount deflector as shown.



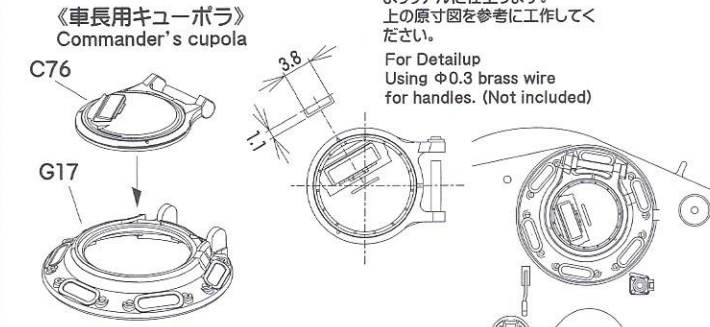
《後期型ティフレクター》  
 Late type deflector



**16 主砲の組立**  
Gun assembly



**17 キューボラの組立**  
Cupola Assembly

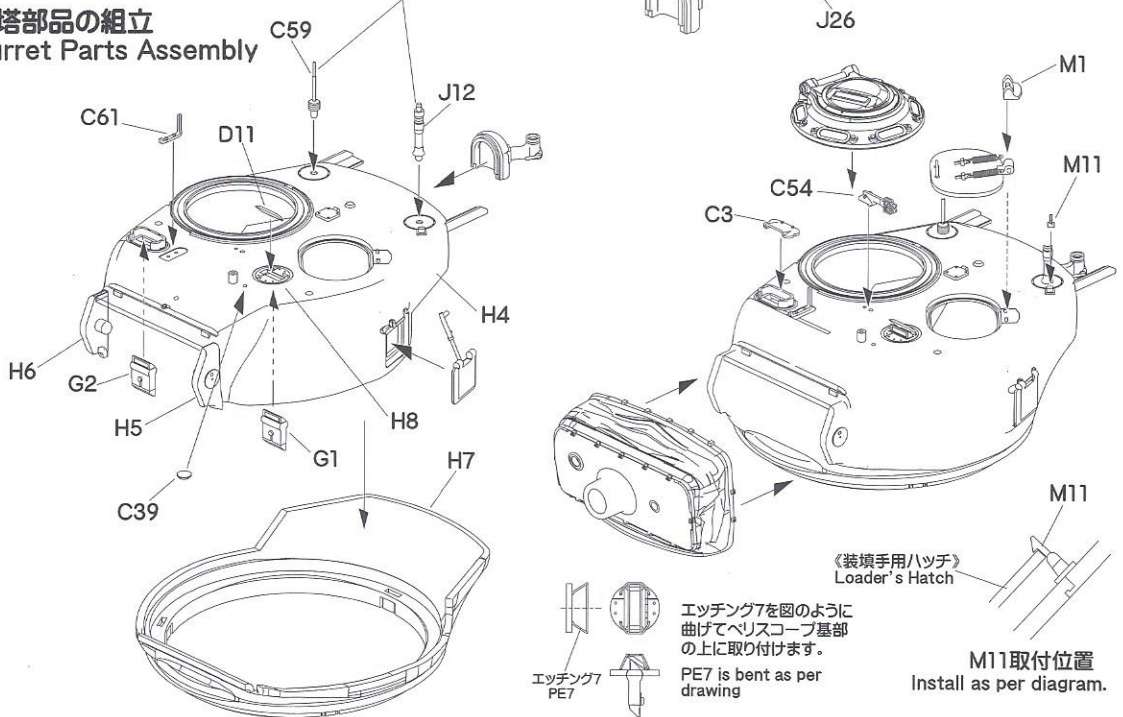


表側はビジョンブロックの部分を塗り残して車体色で塗装します。  
そのままでは砲塔との合わせ部分が見えてしまうので、裏側はグレーなどで塗装するとよいでしょう。  
Paint the cupola body color except for the vision blocks.  
Paint the inside sides of the vision blocks grey but not the actual vision block which remains clear.

《キューボラ取付角度》  
Install cupola as per diagram.

左右どちらにも取付けてできます。  
Both can be mounted on either side

**18 砲塔部品の組立**  
Turret Parts Assembly



Scale=1/1

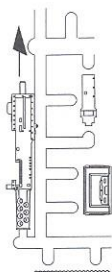


## 19 M2重機関銃の組立 M2 Machine Gun Assembly

このページでは砲塔上に取り付けるM2重機関銃の組み立てを行います。  
非常に細かい部品が多いので慎重に組み立てましょう。  
This page instruction assembles M2 machine gun.

### A 機銃本体の組立 Machine gun assembly

ランナーから機銃本体を引き抜きます。  
Pull the machine gun itself from the runner.



ゲートの跡を整形します。  
Gate mark fairing stripe

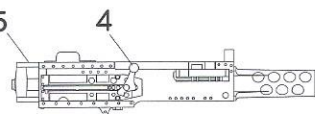
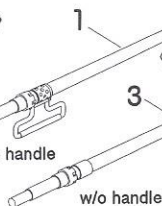
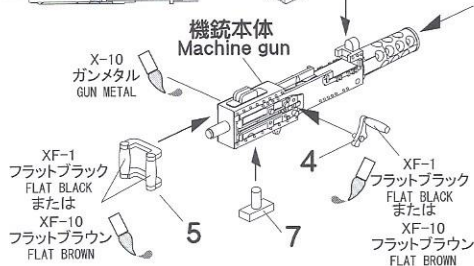


② どちらか選びます。  
Choose one

《閉状態》  
Closed

《開状態》  
Open

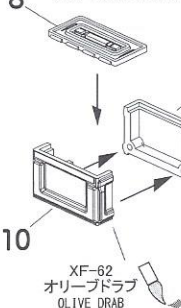
② どちらか選びます。  
Choose one



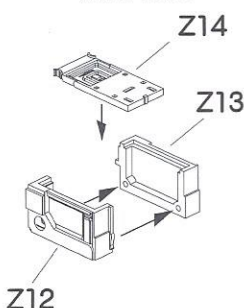
取付位置詳細図  
Installation position detail

### B 弾薬箱の組立 Ammunition box assembly

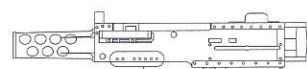
《100発用弾薬箱》  
100 round ammo box



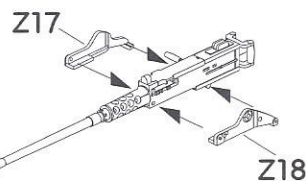
《弾薬箱B》  
ammo box B



### C 揺架の取付 Cradle installation.



揺架の付く部分のリベット模様を削り取ります。  
Shave off rivet pattern.



### D 揺架の組立 Cradle assembly

① Z19を取り付ける前にZ21を取付けます。  
Install Z19 before installing Z21.



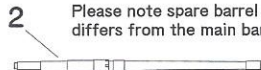
✕ ※接着しません。  
Do not cement.

《弾薬箱B》  
ammo box B

Z21の軸が緩い場合はベンチ等で軽く潰して固さを調整します。

If Z21 axis is loose adjust the stiffness by crushing lightly with pliers

《予備銃身》 本体から取り外した状態で使用するときはこの部品を使います。  
Spare barrel Please note spare barrel differs from the main barrel



XF-56  
メタリックグレイ  
METALLIC GRAY

XF-6  
コッパー  
COPPER

X-12  
ゴールド  
GOLD

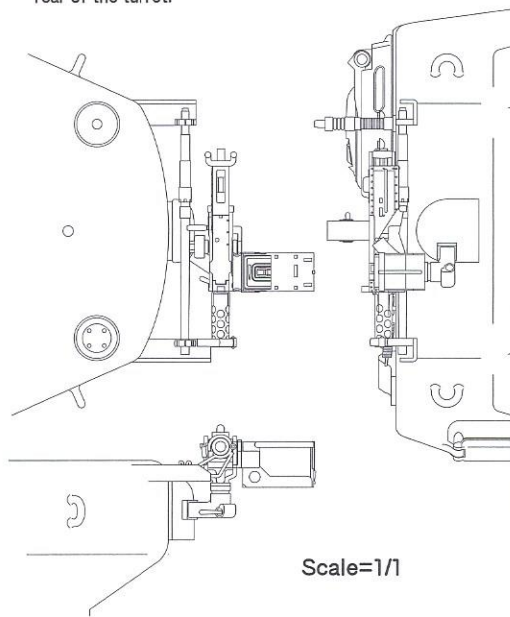
《弾帯》

弾帯はお湯に漬けながらゆっくり何回か手で曲げて馴染ませます。急激に曲げると折やすいのでご注意ください。

Use the steam from hot water and bend slowly by hand to make cartridge belt more realistic. Please don't let the belt bend suddenly.

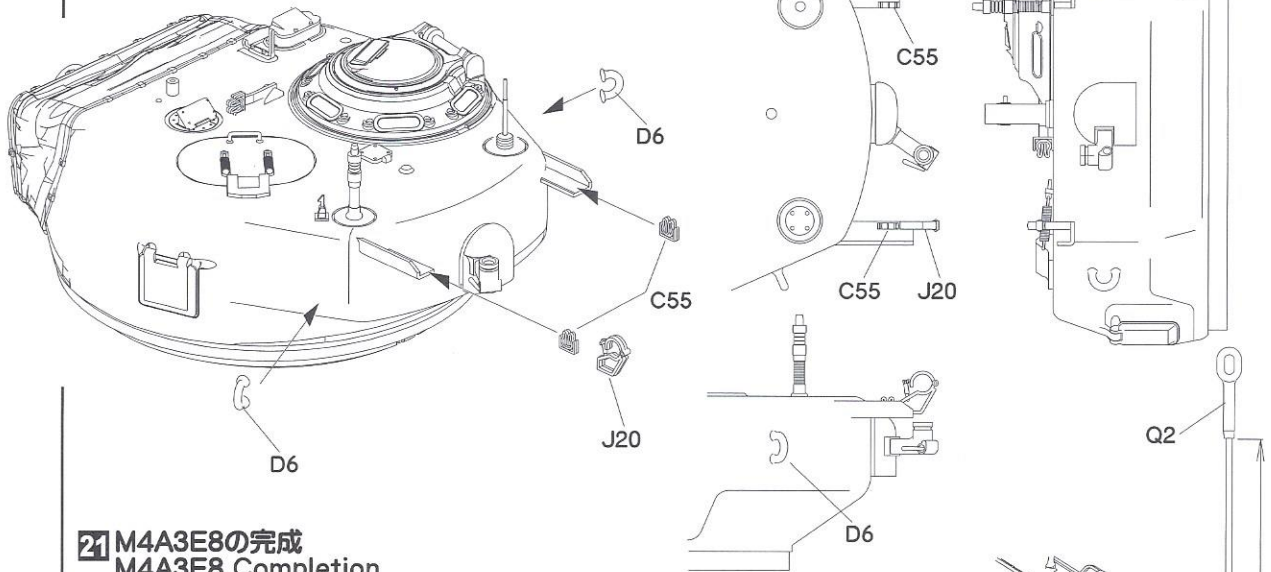
### 《参考》 Reference

機銃は僅かな工作で砲塔後部に収納することもできます。  
The M2 Machine gun can be stored at the rear of the turret.



Scale=1/1

**20** 砲塔後部の組み立て  
Assembling the rear turret



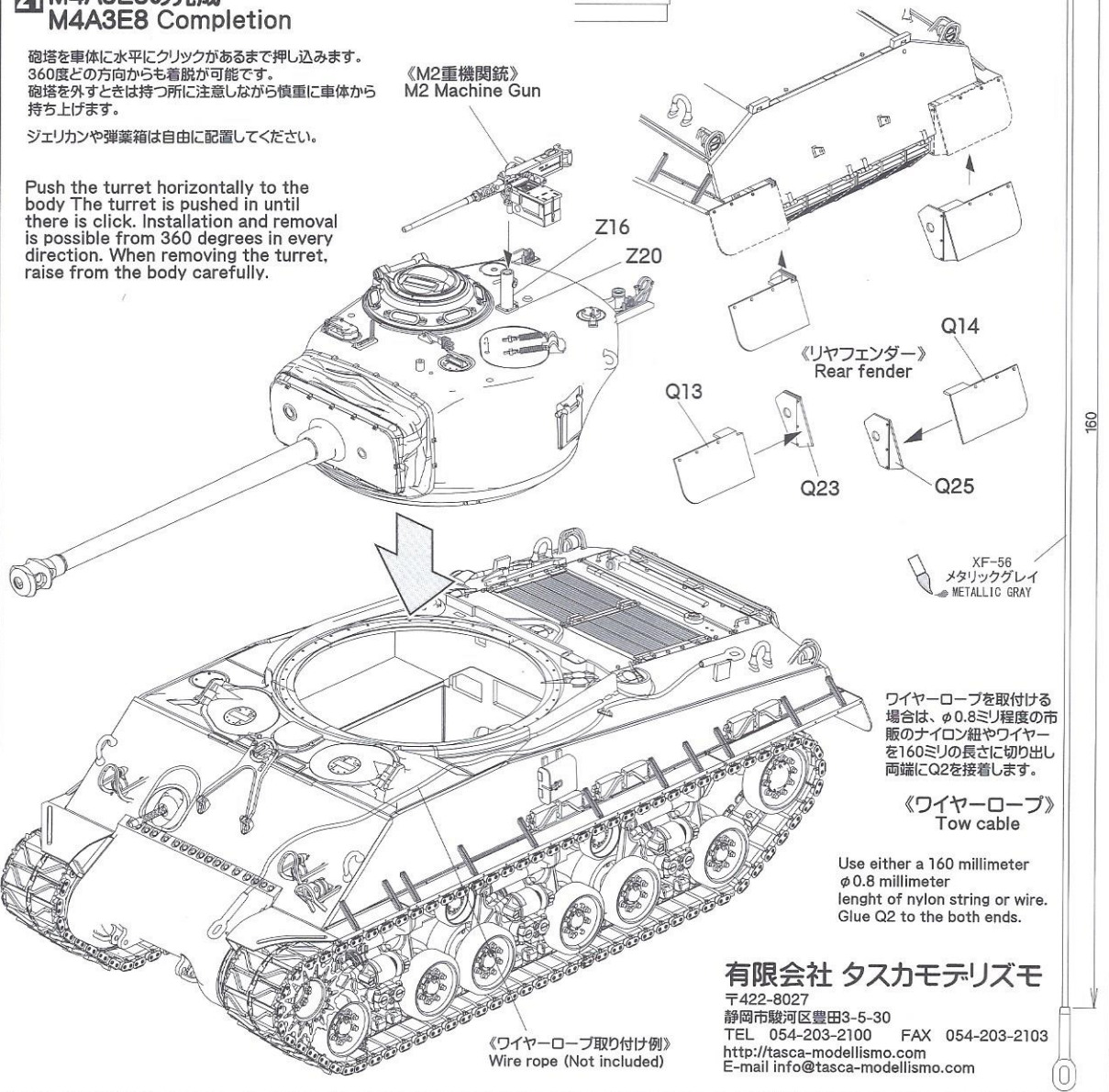
**21** M4A3E8の完成  
M4A3E8 Completion

砲塔を車体に水平にクリックがあるまで押し込みます。  
360度どの方向からも着脱が可能です。  
砲塔を外すときは持つ所に注意しながら慎重に車体から持ち上げます。

ジェリカンや弾薬箱は自由に配置してください。

Push the turret horizontally to the body. The turret is pushed in until there is click. Installation and removal is possible from 360 degrees in every direction. When removing the turret, raise from the body carefully.

《M2重機関銃》  
M2 Machine Gun



ワイヤーロープを取付ける場合は、φ0.8ミリの程度の市販のナイロン紐やワイヤーを160ミリの長さで切り出し両端にQ2を接着します。

《ワイヤーロープ》  
Tow cable

Use either a 160 millimeter φ0.8 millimeter length of nylon string or wire. Glue Q2 to the both ends.

**有限会社 タスカモデリズム**

〒422-8027  
静岡県駿河区豊田3-5-30  
TEL 054-203-2100 FAX 054-203-2103  
http://tasca-modellismo.com  
E-mail info@tasca-modellismo.com

《ワイヤーロープ取り付け例》  
Wire rope (Not included)

組み立てを始める前にお読みください

この説明書は1/35 アメリカ中戦車M4A3E8シャーマン"イージーエイト" 陸上自衛隊 35-024 の組立説明書です。全体の組み立てはM4A3E8シャーマン"イージーエイト" 朝鮮戦争 35-023 の指示に従い、異なる部分のみをこちらの説明書に指示してあります。組み立てを始める前に両方に目を通し、全体の流れをよく把握しておいてください。

- このキットは6種類の塗装例を選べますが、それぞれで一部仕様が異なります。最初にどの塗装例にするか決めてください。
- ナイフやニッパーなどの刃物の取り扱いには充分ご注意ください。商品の性格上先端の尖った部品があります。お取り扱いには充分注意して下さい。
- 部品とランナーをつなぐゲートには部品の下側に入り込んでいるものと、横に付いているものがあります。注意してカットしてください。
- 部品は接着剤をつける前に接着位置を確認するなど必ず仮組みをして下さい。特に可動部には接着剤がつかないように注意してください。
- 成形品には金型の油や離型剤がついている場合があります。組み立て中の汚れ落としを兼ねて塗装前に中性洗剤で洗うことをお勧めいたします。
- 成形品の接着にはプラスチックモデル用接着剤をご使用ください。

READ BEFORE BUILD

- Study the instructions thoroughly before assembly.
- When assembling this kit, tools including knives are used. Extra care should be taken to avoid personal injury.
- Read and follow the instructions supplied with paints and/or cement, if used.
- Use plastic cement and paints only (available separately).
- Use cement sparingly and ventilate room while constructing.
- Keep out of reach of small children. Children must not be allowed to suck any part, or pull vinyl bag over the head.

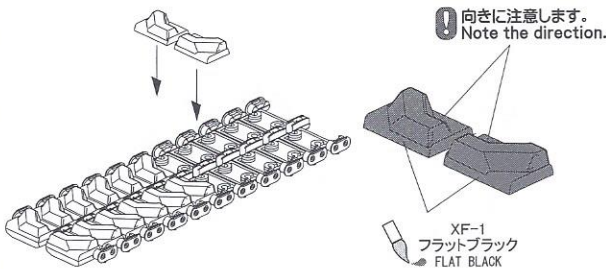
Mark guide

- ☒ Do not cement and attn moving.
- ⓪ Pay attention.
- Ⓛ Choose type of vehicle.

取材協力: 陸上自衛隊富士学校  
株式会社カマド

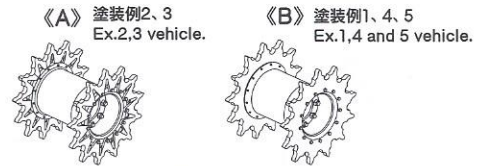
1 キャタピラの組立 Track assembly

このキットに付属のキャタピラは表側がゴム製のT84キャタピラです。表面は以下のように組立て、それ以外は35-023の説明書に従って組み立ててください。The tracks included in this kit are rubber T84 tracks. Assembly same as the 35-023 T80 tracks.



2 ドライブsprocketとアイドラーホイールの組立 Drive sprocket and idler wheel assembly

《ドライブsprocket》 Drive sprocket



塗装例6はA、Bどちらか選びます。  
Ex.6. use either option A or B.

XF-74 OD色 (陸上自衛隊) 組立図中で特に指示のないところは全て OLIVE DRAB (JGSDF) OD色 (オリーブドラブ) です。  
Where color is not specified please use OLIVE DRAB.

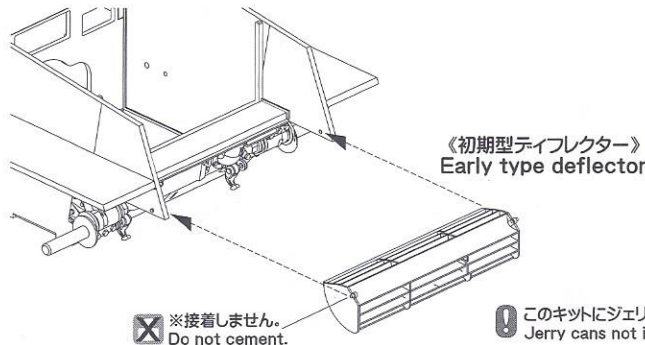
4 車体下部の組立 Hull lower assembly

このキットはティフレクターを初期型か後期型のどちらかを選んで組み立てます。Assemble by selecting either early type or late type deflector.

- ⓪ 初期型ティフレクターを取り付ける場合はO6の裏側には穴を開けないように注意します。  
If you install the early type deflector, then do not make hole in part O6.

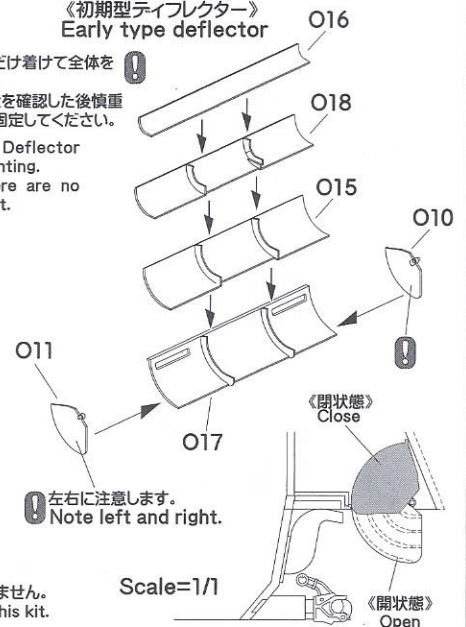
自衛隊のイージーエイトの多くは初期型ティフレクターを装備していました。元々後期型のティフレクターを装備していた車輛も初期型に戻されたものもあつたようです。

Many Easy Eights of the JGSDF were equipped with early type deflectors. Also there seems to be the vehicles which were refitted with early types after originally equipped with a late type.



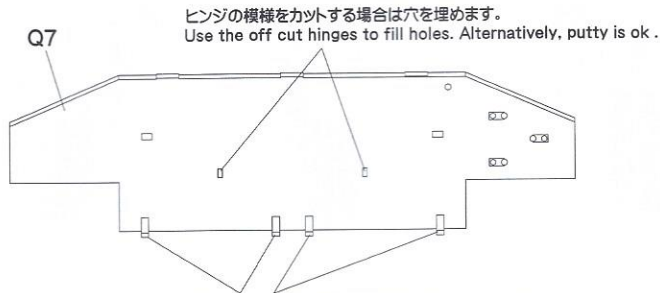
《初期型ティフレクター》 Early type deflector

- ⓪ 最初に接着剤を少しだけ着けて全体を仮組みします。左右でスレがないことを確認した後慎重に流し込み接着剤で固定してください。  
Please dry fit Deflector parts before cementing. When verified there are no gaps please cement.



## 7 車体上部の組立 Hull top assembly

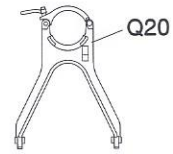
❶ 初期型ティフレクターを取り付ける場合はQ7を以下のように加工します。  
When installing the early type deflector Q7 is processed as follows.



❷ ヒンジの模様をカットします。(そのまま残すこともできます)  
Optional. Cut the hinges as shown. If hinges are not cut, do not fill holes as shown above.

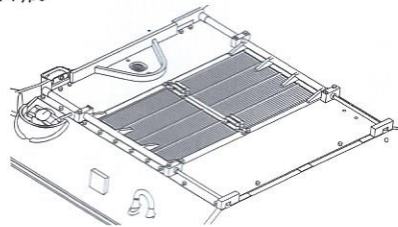
## 10 車体上部部品の取り付け Hull upper part installation

❶ トラベルクランプはQ20を選択します。  
Please use travel clamp Q20.



## 11 エンジンテッキの取り付け Engine deck Installation

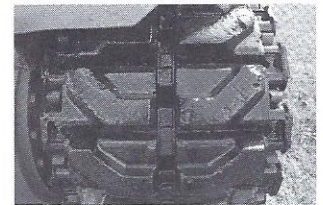
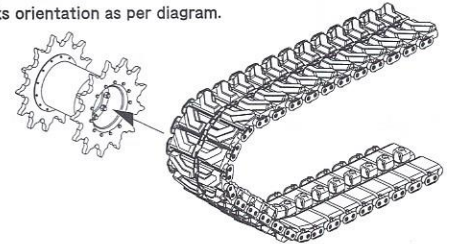
《改修型》  
Improved Type



❶ 塗装例5のときは改修型エンジンテッキを選択します。  
それ以外の塗装例は標準型か改修型のどちらかを選びますが、  
改修型の車輛は比較的少数だったようです。  
Ex. 5 please use Improved Type Engine Deck.  
Other Ex. Please use either type; however Improved Type  
Engine Decks were relatively rare.

## 13 キャタピラの取り付け HVSS Suspension

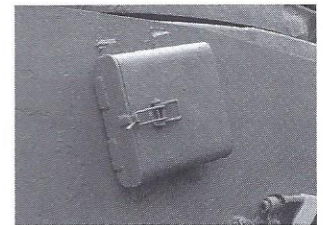
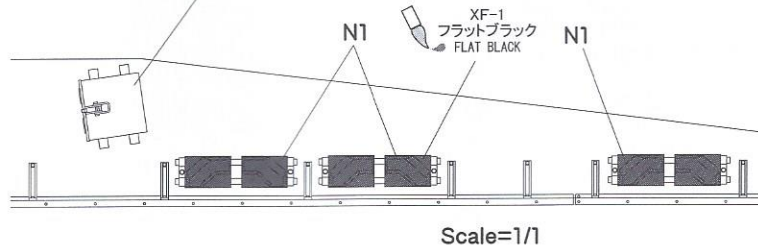
キャタピラは図の向きに取付けます。  
Tracks orientation as per diagram.



## 14 サイドフェンダーの取り付け Sand shield mounting assembly

《救急箱》  
First Aid Box

❶ 救急箱は下図の位置に取付けます。  
自衛隊のイージーエイトでは殆ど全ての車輛に  
装備されていたようです。  
First aid kit is attached in the position shown below.  
Almost all JGSDF Eight Easy were equipped identically.



《不要部品》 Not used.

C部品	11-15,18,19,23,25,28,30,31,34,35, 42-44,48-51,57,60,69-73,75
D部品	8,13,10
E部品	2-6
G部品	4-13,15,16
J部品	3,6,7-10,15,19,25,23,24,32,33
P部品 (ポリキャップ poly cap)	1
Z部品	22-29
エッチング (PE)	1

### ■アフターサービスについて

部品の不足や不良に関しては、無償で正規の部品を送付させていただきます。お手数ですが、お客様のお名前、ご住所、電話番号、商品名、不足部品の名称(番号)、数量を明記の上、メールまたは電話/FAX、お手紙のいずれかでご請求ください。またお客様都合による破損、紛失については、実費で部品をお分けいたしております。上記連絡方法のいずれかでご連絡いただければ、弊社から送料を含めた金額および送金方法をお知らせいたします。

●電話/FAXでの受付  
TEL 054-203-2100  
FAX 054-203-2103

●メールでの受付 info@tasca-modellismo.com  
●お手紙での受付 / 部品代金の送付先  
〒422-8027 静岡市駿河区豊田3-5-30  
有限会社タスカモデルイズモ 部品請求係

### M4A3E8シャーマン"イージーエイト"について

第二次大戦初頭の1942年に登場したM4シャーマンは第二次大戦中の戦車としては最多の5万輛近くが生産され、名実ともに連合軍の主力戦車として活躍しました。M3中戦車のコンポーネンツを流用して開発されたM4シャーマンは、当初はキャタピラの幅が狭い垂直懸架サスペンション(VVSS)を装備し、主砲には75mm砲を装備していましたが、のちに対戦車戦闘向きの長砲身76mm砲に換えられ、車体も対弾性能と量産性に優れた新型車体となりました。増加した重量に対してはそれまでの垂直懸架サスペンション(VVSS)に代わって幅広のキャタピラを有する水平懸架サスペンション(HVSS)が導入されるなど様々な改良が施されました。その結果、車体のシルエットは一回り大きくなり、高い信頼性と相まって、第二次大戦末期においても当時の標準的な戦車としての性能を維持し続けることができました。

HVSSを採用した76mm砲搭載型M4A3は正式には M4A3 (76) HVSSと呼ばれましたが、HVSS装備のシャーマンの開発名のE8から一般にM4A3E8"イージーエイト"の通称で呼ばれました。初期のM4A3E8はキャタピラにシングルピン・シングルブロック式のT66を装備していましたが、強度上の問題からダブルピン・ダブル

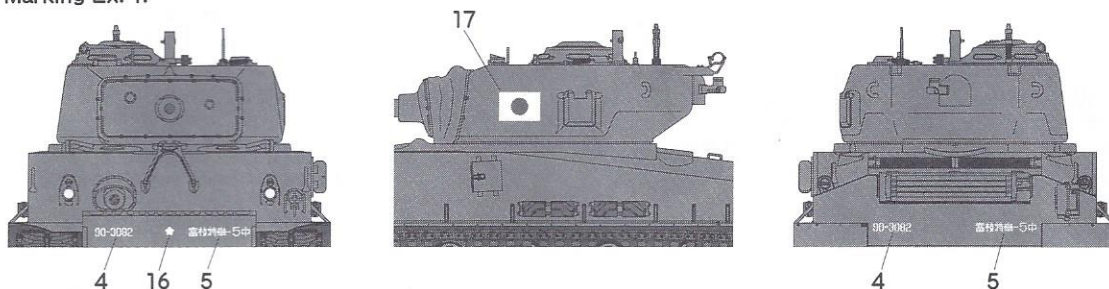
ブロック式のT80またはT84に次第に変更されていきました。戦後も使用され続けたM4A3E8は車体の後部に車内と外部との通話用電話ボックス、救急箱などがとりつけられ、防盾部には防水用のキャンバスカバーが標準装備されました。また一部には車体後部のエンジンテッキのヒンジを大型のものに変更された車輈もありました。

1950年に勃発した朝鮮戦争を受けて発足した警察予備隊は、当初は戦車などの重装備はありませんでしたが、程なく戦車の配備が決定され、まず軽戦車のM24チャーフィー、そして中戦車としてイージーエイトがアメリカから供与されました。イージーエイトはアメリカ側で再整備されたのち、昭和27年(1952年)から昭和30年までに計366輛が配備されました。イージーエイトは発足間もない自衛隊の主力戦車として陸上自衛隊の機甲戦力の基幹をなしたばかりでなく、アメリカ製戦車の技術的・運用上のノウハウの習得に大きく貢献し、戦後初の国産戦車である61式戦車の開発に大いに寄与することとなりました。イージーエイトは1970年代の初頭まで各地の駐屯地に配備され、1972年末に全軍用途廃止となるまで、陸上自衛隊の基礎を支えたのです。

#### 塗装例 1

富士学校特車第5中隊 (1950年代)  
5th Co, Tank School Unit, Fuji School Brigade.

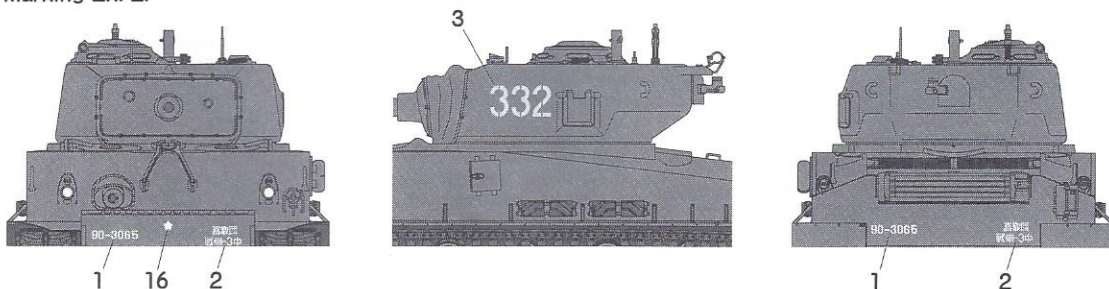
Marking Ex. 1.



#### 塗装例 2

富士学校戦車教導隊第3中隊 (1960年代)  
3rd Co, Tank School Unit, Fuji School Brigade.

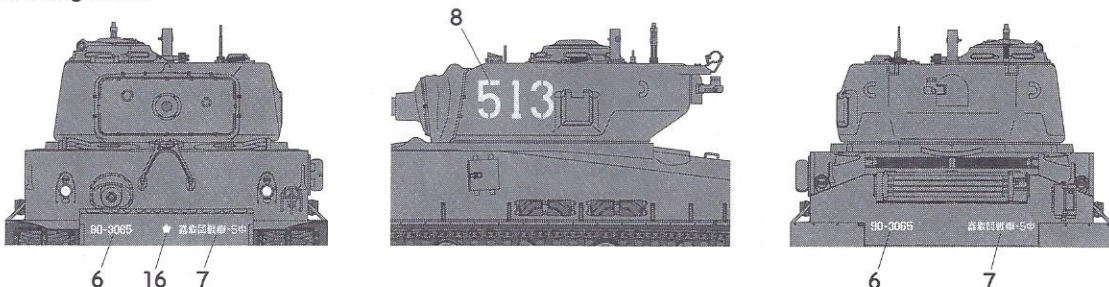
Marking Ex. 2.



#### 塗装例 3

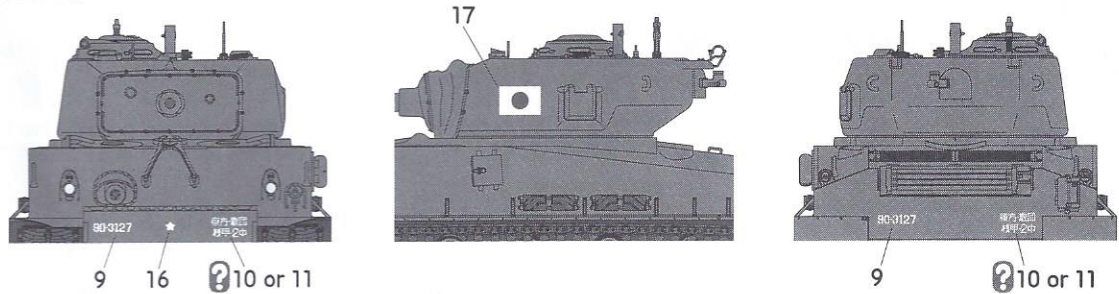
富士学校戦車教導隊第5中隊 (1960年代)  
5th Co, Tank School Unit, Fuji School Brigade.

Marking Ex. 3.

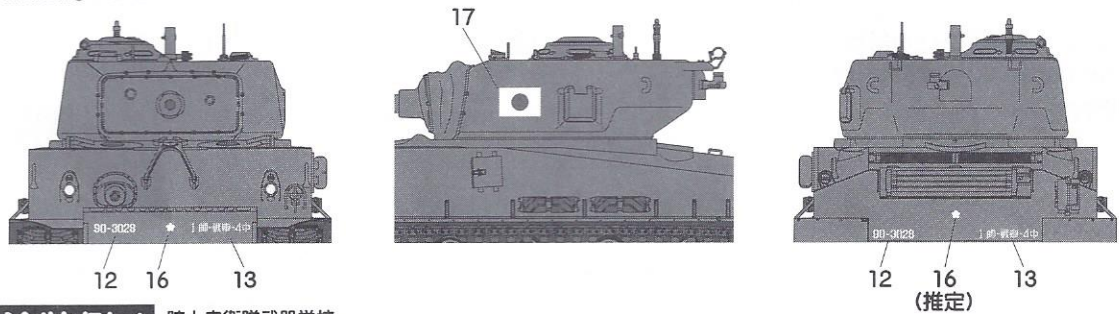


※塗装例2と塗装例3は同一車輈です。  
Ex. 2 and Ex. 3 are the same vehicle.

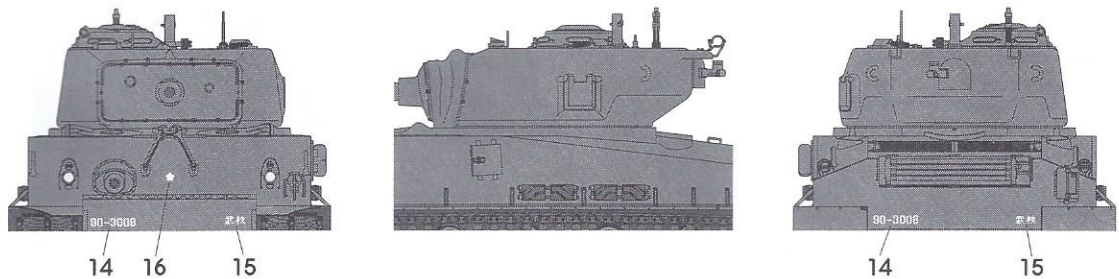
**塗装例 4** 機甲教育隊第1中隊または2中隊  
1st Co or 2nd Co, JGSDF Armored Training Unit.  
Marking Ex. 4.



**塗装例 5** 第1師団第1戦車大隊第4中隊  
4th Co, 1st Tank Battalion, 1st Division.  
Marking Ex. 5.



**塗装例 6** 陸上自衛隊武器学校  
JGSDF Ordnance School.  
Marking Ex. 6.



各部隊名は当時の正式な名称と異なる可能性があります。

**塗装とマーキング**

**CAMOUFLAGE & MARKING**

■陸上自衛隊のM4A3E8 “イージーエイト”の塗装について

供与されたばかりのイージーエイトはオリーブドラブ (OD) の基本色にアメリカの国籍マークである白い星が描かれ、アメリカ側での再整備時に書かれた英文の注意書き等もそのまま残されていました。警察予備隊の発足当初はこのマーキングのまま訓練に使用されたようです。自衛隊の発足後は定められた規定により、車輛の塗装色は半光沢のOD色を基本とし、陸上自衛隊標識を中央に、車輛の前後向かって左側に90-で始まる自動車登録番号、右側に部隊名が描かれることとなりました。自衛隊のOD色は米軍のものとは微妙に色調が異なり、ややグレーがかった独特の色調となっていますが、色調の変化した時期などの詳細は不明です。初期の自衛隊の戦車の多くは砲塔側面に黄色で3桁の車輛番号が描かれ、観閲式などの行進の際には番号の代わりに日の丸が描かれました。その際には転輪のボルト部分を黄色く塗装する例が多く見られました。式典参加車輛は日の丸やボルトの黄色塗装のまま訓練に使用されることも多かったようです。

**APPLYING DECALS**

■テカールの貼り方

1. 貼りたいテカールを切り取ります。
2. 切り取ったテカールを水またはぬるま湯に10秒ほど浸します。
3. 台紙ごと引き上げ、布やティッシュペーパーなどの上に置いて余分な水を吸い取らせます。
4. 台紙の端を持ち、テカールをスライドさせて所定の位置に貼ります。
5. 指先に少量の水をつけて、少しずつずらしながら微調整します。
6. テカール内側に残った水や気泡を柔らかい布や綿棒などで押し出すように取り除きます。
7. 貼ったテカールが充分乾燥するまでは絶対に触らないようにご注意ください。
8. モールドなどの表面の凹凸に馴染みにくいときは、蒸しタオルや市販のテカール軟化剤などを使用してください。

■カラーナンバー対応表 ※近似色です

タミヤカラー TAMIYA COLOR	GSICレオス Mr.カラー
X-7 レッド	③ レッド
X-10 ガンメタル	28 黒鉄色
X-11 クロームシルバー	⑧ シルバー
X-12 ゴールドブリーフ	⑨ ゴールド
XF-1 フラットブラック	33 つや消しブラック
XF-2 フラットホワイト	62 つや消しホワイト
XF-6 コッパー	⑩ カッパー
XF-10 フラットブラウン	⑬ 赤褐色
XF-56 メタリックグレイ	28 黒鉄色+⑩フラットベース
XF-74 OD色 (陸上自衛隊)	38 オリーブドラブ2

**有限会社 タスカモテリズム**

〒422-8027  
静岡県駿河区豊田3-5-30  
TEL 054-203-2100 FAX 054-203-2103  
http://www.tasca-modellismo.com  
E-mail info@tasca-modellismo.com

© 2011 tasca MADE IN JAPAN